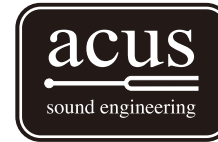


BLUETOOTH AUDIO IN端子について

本製品には、Bluetoothレシーバー用のBLUETOOTH AUDIO IN(mini-USB AUX IN)端子が装備されていますが、本端子は将来の拡張機能のためのものであり、現行の国内モデルではサポートされておりません。そのため、Bluetooth機器を接続してのワイヤレス再生には対応しておりません。あらかじめご了承ください。



QUICKSTART GUIDE



【製品保証と取扱説明書に関しまして。】

本製品の保証期間はご購入年月日より1年間です。レシート、購入を証明できるものが保証書となりますので、大切に保管してください。また、中古品、ネットフリーマーケット、ネットオークションなどでの弊社が認め販売店以外の企業、店舗からの購入商品、個人売買での製品は転売防止と不正保証防止の観点から全て保証対象となります。弊社での修理、サポートは一切いたし兼ねますのであらかじめご了承ください。保証内容に関しましては下記の保証規定に準じて製品保証をいたします。

保証規定

- (1)万一、保証期間内に製造上の不備に起因する故障の生じた場合、キクタニミュージック株式会社の判断により無料修理あるいは新品交換いたします。
- (2)この保証書は再発行いたしません。
- (3)下記の場合は保証期間中でも有償修理となります。
 - (a)取り扱い等の誤り、および不当な修理や改造、又電池を含む周辺機器等による影響に起因する故障。
 - (b)天災地変等、又お買い上げ後の輸送、落下などによる故障。
 - (c)消耗部品の取り換え、通常メンテナンス。
 - (d)外国で使用された場合。
 - (e)保証書のご提示が無い場合、又所定事項の未記入、捺印もれ、あるいは字句を勝手に訂正された場合。
- (4)いかなる場合においても本機の故障により生じた損害に関するキクタニミュージック株式会社の責任は本製品のみを制限されます。
- (5)ご贈答の場合は販売店でご相談ください。



キクタニミュージック株式会社
TEL:0561-53-3007
営業時間：平日9：00～18：00

安全上のご注意 必ずお守りください

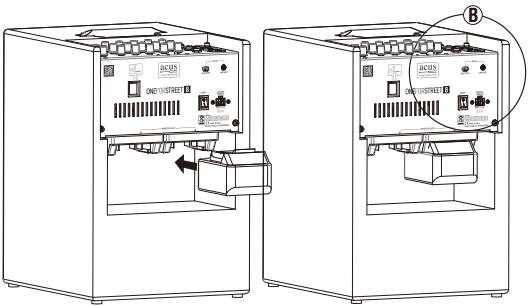
本製品を安全にご使用いただくために、以下の内容をよくお読みいただき、正しくお取り扱いください。誤った取扱いは、けがや感電、火災、故障の原因となる場合があります。

！ 警告 | 誤った取扱をしたときに、死亡または重傷を負う可能性があります。

- 本製品を浴室、洗面所、屋外など、水のかかるおそれのある場所で使用しないでください。感電や火災の原因となります。
- 雨や湿気にさらさないでください。また、水を入れた容器(花瓶など)を本製品の上に置かないでください。
- 火のついたロウソクなどの火気を本製品の上や周囲で使用しないでください。
- 製品内部に液体をこぼしたり、異物が入った場合は、直ちに電源を切って使用を中止し、販売店または技術者にご相談ください。
- 放熱板(ヒートシンク)を覆わないでください。通気が妨げられると、本製品が異常加熱し、火災や故障の原因になります。
- 電源コードやプラグに破損がある場合は、絶対に使用しないでください。感電や発火の原因になります。
- 小さなお子様の手が届かない場所に設置してください。

！ 注意 | 誤った取扱をしたときに、けがや製品の破損・故障の原因となります。

- 通風口をふさがないでください。通気が悪くなると、製品が過熱し、故障するおそれがあります。
- ラジエーター、ストーブ、直射日光の当たる場所、湿度の高い場所、ほこりの多い場所、振動のある場所での使用や保管は避けてください。
- お手入れの際は、必ず電源を切り、乾いた柔らかい布で清掃してください。
- 必ず、メーカーが指定した付属品やアクセサリのみをご使用ください。
- 移動の際は、指定されたスタンド、三脚、テーブルなどを使用し、転倒によるけがにご注意ください。
- 製品に電池が内蔵されている場合は、輸送前に必ず取り外してください。
- 製品に異常がある場合(落下、誤作動、発煙・異臭など)は、速やかに使用を中止し、必ず専門の技術者に修理をご依頼ください。



電源について

本製品には内蔵電源は搭載されておらず、以下の2種類の電源方式で駆動可能です。

1. バッテリー(別売)

専用のバッテリースロットに挿入してご使用ください。

対応バッテリー

ACUS Sound Engineering社では、MAKITA製18V / 3Ahまたは5Ahバッテリーのご使用を推奨しています。

バッテリー駆動時の動作状態とLED表示

バッテリーの残量に応じて、状態表示LED(9)の動作が以下のように変化します。

バッテリー残量が十分な状態

→ 状態表示LED(9)は消灯します。

やや残量が少ない状態

→ LEDが点滅(点灯時間:消灯時間 ≒ 1:3)

残量がかなり少ない状態

→ LEDの点灯時間と消灯時間がゆっくり点滅

バッテリー残量がゼロの状態

→ LEDが常時点灯し、本製品は自動的に動作を停止。
充電済みのバッテリーと交換してください。

注意

- 1.バッテリーはできるだけ早めに充電してください。
- 2.使用していない時でも、電源スイッチ(14)をONのままにしないでください。本製品は待機中でも微量の電力を消費します。
- 3.完全に放電した状態のバッテリーを本製品に挿入したまま放置しないでください。電源スイッチがOFFであっても、わずかな電力を消費し続けるため、長期間放置するとバッテリーが極端に劣化し、寿命が著しく短くなります。

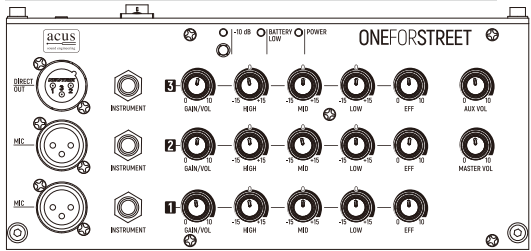
1.外部電源アダプター(付属品)

付属の外部電源アダプターを専用端子に接続して使用できます。
この場合、本製品は常に「バッテリー満充電状態」と同様の挙動で動作し、状態表示LED(9)は常時消灯となります。

注意

本製品の電源アダプターを使用して、バッテリーを充電することはできません。バッテリーの充電は専用の充電器を別途ご使用ください。

上部コントロール部



1.MIC IN(マイク入力)

インピーダンス:1k Ω
ダイナミックマイクやコンデンサマイクなど、あらゆるタイプのマイクを接続可能です。本入力にはファンタム電源(常時ON)が内蔵されています。

2.INSTRUMENT IN(楽器入力)

インピーダンス:110k Ω
エレアコやエレキギター、その他の楽器信号を接続可能です。この入力は上記マイク入力(1)と併用できます。

3.GAIN / VOL(ゲイン/ボリューム)

本製品全体の入力感度とチャンネル音量を調節します。
調節範囲:- ∞ ~+20dB
ノブを最小位置(0)にするとチャンネル音量はゼロとなり、最大位置(10)では+20dBまで増幅されます。

4.HIGH / MID / LOW(3バンドイコライザー)

高域・中域・低域それぞれの周波数帯域を ± 15 dBの範囲でブースト/カットできます。

5.EFF(リバーブレベル)

本製品には固定長のリバーブエフェクトが搭載されています。本ノブではチャンネルごとのリバーブのかかり具合(エフェクトレベル)を調節します。

6.MASTER VOL(マスターボリューム)

全体の音量を調節します。

7.AUX VOL(外部入力音量)

AUX INに接続された外部機器の音量を調節します。

8.POWERインジケーター

本製品の電源状態を示します。電源ON時にはLEDが点灯します。

9.バッテリー状態インジケーター

外部バッテリーの残量状態をLEDで表示します。

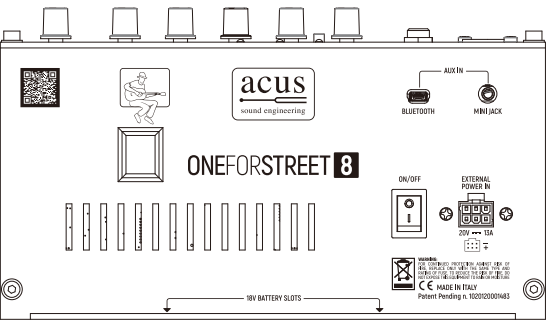
10.-10dBアッテネータースイッチ

このスイッチを押すことで、DIRECT OUTの出力レベルを10dB減衰できます。減衰中は対応するLEDが点灯します。

11.DIRECT OUT(バランス出力端子)

本製品の出力信号を、PAシステムや外部ミキサーなどにバランス接続するための出力端子です。

背面部



12.AUX IN(外部入力端子)

3.5mmステレオミニジャック端子と、将来的な拡張用 mini-USB端子を備えた入力セクションです。どちらも AUX VOLノブ(項目7)で音量を調節します。
※mini-USB端子は将来的な拡張機能のためのものであり、現行の国内モデルではサポートされておりません。

13.EXTERNAL POWER IN(外部電源入力端子)

付属の外部電源アダプターを接続するための専用端子です。

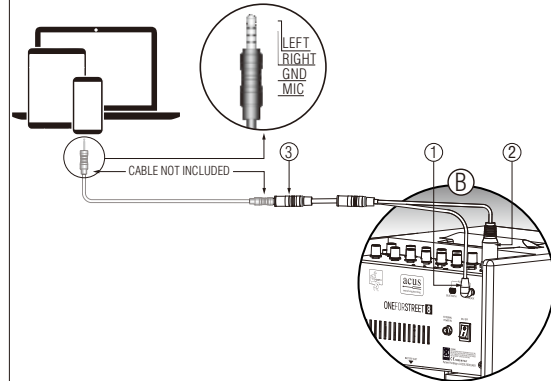
14.ON/OFFスイッチ(電源スイッチ)

本製品の電源をONまたはOFFに切り替えるためのスイッチです。

15.18Vバッテリースロット

市販の18V外部バッテリー(別売)を接続するための専用スロットです。ACUS Sound Engineering社では、MAKITA製18V 3Ahまたは5Ahバッテリーの使用を推奨しています。

ACUS Artesia LS-1 について



ー ライブ配信向け TRRSアダプターの接続方法 ー

本製品を使用することで、ギターアンプをスマートフォンなどの録音・配信デバイスに接続し、高音質なライブ配信が可能になります。

各部の名称と接続方法

1.3.5mm L型ステレオプラグ

本製品の AUX IN 端子に接続します。

2.XLR 3ピン・メス端子

DIRECT OUT 出力端子に接続します。

3.3.5mm TRRS ジャック端子

録音・配信を行うスマートフォンやタブレットなどの機器に、「3.5mm TRRS プラグ-プラグケーブル(別売)」を用いて接続します。

使用上のアドバイス

ライブ配信時の音声バランスを最適に保つため、アンプの DIRECT OUT 出力音量は控えめに設定してください。

お使いのアンプに**-10dBアッテネータースイッチ(-10dBと記載)がある場合**は、スイッチを押してアッテネート(音量減衰)することで、出力レベルの調整が容易になります。

スイッチがないアンプをお使いの場合は、各チャンネルの音量を半分に以下に設定したうえで、マスターボリュームを調整しスピーカーからの音量を整えてください。